

令和7年12月22日（月）



プレスリリース

札幌商工会議所 定期景気調査（11月）の結果について

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2025年11月分調査を取りまとめましたので、ご報告いたします。

<調査概要>

○調査内容：【毎月調査】 ①11月の業況と先行き見通し

【付帯調査】 ②中小企業の設備投資の動向

③生成AIの活用状況

※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2025年11月5日(水)～2025年11月25日(木)

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち484社

○有効回答数：202社

○調査結果概要：

①11月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲12.4と、前月から6ポイント悪化。先行き見通しDIは▲17.8と悪化の見込み。

②中小企業の設備投資動向について、「設備投資を実施予定」企業は52.1%と2025年6月調査時と比較し2.8ポイント増加。設備投資を行う理由は、「老朽化に伴う更新」が35.4%と最多だが、2025年6月調査時の61.9%より26.5%減少。

③生成AIの活用状況は「今後活用を検討」が30.5%、「活用の予定はない」が30%とほぼ同水準。全社的に活用している企業は5.3%と中小企業での生成AIの利用状況の低さが伺えた。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

札幌商工会議所定期景気調査（過去の当所調査結果をご覧ください）

https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post_51.html

日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは「CCI（CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY）—QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」（商工会議所早期景気観測）からとった略称。



<本件担当>

札幌商工会議所 企画広報部 企画課

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp